

令和7年度 第6回佐久市社会教育委員会議 会議録

日時 令和8年3月13日（金）午前10時～午前11時45分

会場 佐久市役所南棟3階 大会議室

1 開 会 依田副委員長

2 あいさつ 原委員長

3 会議事項

（1）令和8年度佐久地区社会教育連絡協議会総会研修会について

委員長：事務局から説明をお願いします。

事務局：前回会議の内容を踏まえ修正した「令和8年度佐久地区社会教育連絡協議会 研修会資料」を配布しました。本日はグループワークにて、スライド14番以降の各グループの「活動と課題」および新設した「成果」の記載内容についてご協議をお願いします。また、スライド22番の「居場所活動の中で大変だったこと、工夫したこと」についても、内容を充実させるための話し合いをお願いします。

～グループワーク～

〈各グループからの発表〉

【子育て支援グループ】

委員：活動および工夫した点として、定例の社会教育委員会議の前などにグループ単独で月に1回程度集まり、ミーティングや情報交換を重ねたことを加えたいと思います。この会議外での情報共有によってメンバー間の信頼関係が築け、うまく情報共有できたと思います。

課題については、分散する窓口の一元化に加え、情報が古く更新されていないものが多い点を挙げたいです。

成果としては、HPで公開されていた古い情報を私たちが指摘したことで新しい情報に更新されるという変化がありました。また、情報量が多すぎるためシンプルなものが必要だと分かったことも成果です。作成中のカードについては、裏面にある相談先の名称が今後変わる予定のため、新

しい情報に修正して出したいと考えています。大変だったこととしては、社会教育委員としての役割が分からず、活動したらよいのか戸惑った点です。

【CS（コミュニティ・スクール）グループ】

委員：活動としては、最初にアンケート調査をして必要性を確認してから関係者会議を開催したこと、また令和5年から年2回開催してきたことを入れたいです。

課題については、関係者会議開催の主体がどこかあやふやであり、今後どうしていくかという点を加えたいと思います。

成果としては、地域との連携があまり機能していなかった中学校のCSにおいて、公民館等と呼んで地域と繋げることができた点を強調したいです。

大変だったこととしては、社会教育委員として地域からの視点でCSを見た活動なのだが、行政的な視点でいくと、あくまで学校主体の事業であるため、どこまでCSに踏み込んでよいか分からなかった点です。

工夫した点として、コーディネーター同士の繋がりを作るために関係者会議の回数を重ねたことや、関係者会議開催の準備に注力したことを挙げたいと思います。発表に向けて、コメント案を次回までにメール等で共有して確認したいと考えています。

（2）社会教育委員だより「そよかぜ」について

委員長：事務局から説明をお願いします。

事務局：前回の会議で、定例会の中に「そよかぜ」に関する項目を設け話し合うことが決定しました。今回は、年間の発行回数や担当等の体制についてご協議いただきたいと思います。

〈質疑応答・協議〉

委員：年2回の発行として、1回目（前半）は委員の紹介や、子育て支援・コミュニティスクールなどの活動内容の紹介。2回目（後半）は、秋に開催される全国大会や関東大会での研修報告などを経て、年度末頃にまとめるという流れが、これまで通りで良いのではないのでしょうか。

委員：誰が担当してまとめるのかが重要です。今までの活動グループ（子育て支援グループ、CSグループ）の2つがあるので、それぞれが前半・後半の担当として責任を持って作る形もありかと

思います。現在のメンバーは活動を通じて繋がりができているので、グループで進めやすいはず
です。

委員：そうですね。原稿は委員みんなで書いて、担当グループが基本的なとりまとめ（編集）を
行い、最終的なレイアウトの調整や綺麗に仕上げる作業は、これまで通り事務局にお願いしたい
です。

事務局：原稿をいただき、委員の皆様で基本的なとりまとめをしていただければ、レイアウト等
の最終的な仕上げは事務局で対応いたします。

委員長：それでは、前半と後半でグループごとに分担して担当し、進めていくということによろ
しくお願いします。

4 その他

● 生涯学習に関するアンケート調査の関係について

事務局：資料として、生涯学習に関するアンケートのクロス分析結果を配布しました。サンプル
数が少ない部分もあるため参考程度にご覧ください。来年度の教育振興基本計画策定に向け、4月
以降に皆様からご意見を伺う場を設ける予定です。6月～7月頃に骨子案を固める前にご意見を聞
きたいと考えています。特に、生涯学習をしていない層（時間帯が合わない、情報が入手できな
い等の理由が多い層）に対して、どのようにアプローチしていくべきか、このアンケート結果も
参考にしながらご意見をいただきたいと考えています

● 次回日程について

事務局：次回の第1回社会教育委員会議は、4月27日（月）午後1時30分から生涯学習センターで開
催いたします。会議終了後、子ども子育て拠点施設の見学を予定しております。

5 閉 会 依田副委員長